

MONTHLY SUPPORTER

あなたの月々のご支援が、 持続可能な佐賀の未来を創ります

佐賀県では、様々なCSOが、行政サービスでは対応できない地域課題に立ち向かい、県内の資源「ヒト・モノ・カネ・ジョウホウ」の循環型で持続可能な社会の確立に向けて活躍しています。彼らの活動を支援し、どんな境遇の人たちも取り残さない社会にするために、ご協力いただける「マンスリーサポーター」を募集しています。

ご寄付は、下記の取り組み等の推進の為に
活用させていただきます



さが・こども未来応援
プロジェクト
【P3・4】



エアーマネジメント
【P5】



佐賀災害支援
プラットフォーム
【P6】



事業評価導入支援研修

マンスリーサポーターになる

月額1,000円よりご支援をお願いいたします。
銀行振込・クレジット決済での寄付のお手続きがオンラインでできる、寄付決済ページをご準備しております。
下記の寄付決済ページにて、「支援の種類」から「さがつくサポーター（毎月）」を選択いただき、手続きを進めてください。

寄付決済ページアドレス
<https://goo.gl/7UdtXv>

スマホの方はバーコード
をスキャンしてください⇒



マンスリーサポーター及びご寄付についてご不明な点がございましたら、お気軽にお問い合わせください。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

【SDGsとは】
2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。

公益財団法人 佐賀未来創造基金

〒840-0826

佐賀市白山二丁目1番12号 佐賀商工ビル7F
佐賀市市民活動プラザ No.171

TEL 0952-26-2228 FAX 0952-37-7193

URL: <https://saga-mirai.jp/>



公益財団法人
佐賀未来創造基金



2019

ANNUAL REPORT

令和元年度 年次報告書



佐賀の未来を一緒に創る

～ご縁をカタチに! 地域資源循環型社会へのチャレンジ～

公益財団法人 佐賀未来創造基金

代表理事 山田 健一郎

皆様こんにちは。いつも大変お世話になっております。
公益財団法人佐賀未来創造基金(愛称:さがつく)代表理事の山田健一郎です。

佐賀未来創造基金設立から7期目までを無事終了することができました。改めてお力をいただいた全ての皆様に心より感謝を申し上げます。

私たち「さがつく」は、自発の地域づくりをはじめ、持続可能な地域社会、そして、幸せな佐賀の未来を創るために皆で立ち上がった、市民による市民のための「市民立財団」であることを実感しています。

昨今、新型コロナウイルス感染症をはじめ、少子高齢化・生産人口の減少、経済状況の悪化・税収の減少、災害復興・環境問題、子育てなど社会課題は増加・多様化し続けています。

私たちの全国の仲間や、私たち自身も、試行錯誤しながら地域に必要なサービスを届けてきましたが、もはや行政や企業、そして、CSO(市民社会組織)だけでは解決できないほど深刻化している地域社会と地域活動の「いま」に、身をもって危機感を覚えています。

私たち「さがつく」は、単にお金を集めて配るだけの存在にはならないようにする所存です。

皆様からお預かりしたお金をはじめとした、社会のなかにある意志ある地域資源(ヒト・モノ・カネ・情報)を必要な人につなげるためのシンプルな「仕組み」。地域課題やその解決方法を広く社会に発信して周知し、地域と人をつなげるための「窓口」。佐賀で夢を語り、未来を創る仲間(つながり)づくりをするための「プラットフォーム」。佐賀に生まれ、佐賀に育ててもらい、佐賀を好きになるための「キッカケ」を、私たちが考えるこれらの「仕組み」、「窓口」、「プラットフォーム」を担っていけるよう努めてまいります。

そうして、小さなほっとけない社会課題に関わる人たちを増やし、CSOだけではなく地域の総力戦で佐賀に向き合い、「佐賀で夢を語る、佐賀が好きな人」で溢れる地域をつくり、子どもたちにつないでいきます。

その萌芽は既にあります。

新型コロナウイルス感染症の影響により物理的に集まることが難しくなった今、市民活動の世界だけではなく学生や企業人などさまざまな分野の若者が、「自分たちが好きな佐賀の未来のために地域とつながりながら何か行動を起こしたい!」と、オンラインに、或いはフィジカルディスタンスを保ってリアルに集い、佐賀

のことについて本音で語り合い、意見交換を行っています。

この動きを、私たちは地域の多様な人々とつなげて大きく育て、未来の佐賀の礎を創ります。

お金に色はつきません。皆様ひとりひとりの想いや夢の塊である「意志」が色をつけていくのです。

その色が重なり合うことによって、彩(いろどり)ある素晴らしい地域社会が創出されるのだと考えます。

そして、私たち「さがつく」のような市民財団もそうです。皆様ひとりひとりの「意志」が重なり合うことによって初めて意味を成します。財団は県民の皆様の善意の心のかたちであり、社会資源を地域循環させて佐賀の未来と地域を支えるための仕組みです。

つまり、財団は舞台であなたが主役なのです! そして、佐賀未来創造基金はあなた自身です!

私たちは皆様と一緒に佐賀の未来と地域を支えます! このご縁を一緒に広げていきましょう!

まずは、これまでの心からのお礼とこれからの意志表明をもって、ご挨拶に代えさせていただきます。

「ワクワクするような佐賀の未来を
一緒に創りましょう!」

これからもなにとぞよろしくお願いします。

公益財団法人 佐賀未来創造基金

代表理事 山田 健一郎

CONTENTS

さが・こども未来応援プロジェクト	3
遊休不動産を活用した「エリアマネジメント」	5
佐賀災害支援プラットフォーム	6
休眠預金等による助成対象事業	7
さがつくAward×佐賀県×地球市民の会=『みんなのSDGsアワード』を開催しました!	10
2019年度の助成実績	11
受賞歴	13
2019年度 会計報告	14

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



佐賀発『子ども救済システム』 「さが・こども未来応援プロジェクト」は3年目を迎えました

2017年に認定NPO法人NPOスチューデント・サポート・フェイス、認定NPO法人地球市民の会、NPO法人さが市民活動サポートセンター、NPO法人Succa senca、公益財団法人未来創造金、佐賀県子ども家庭課でスタート。それぞれの団体の特色を生かして活動するコレクティブインパクト型のプロジ

ェクトです。
本年度は子どもの居場所と支援者の”縁結び”交流会を4回開催したほか、子どもの居場所に食料品や文房具などを毎月届ける”こどもノ”の活動も行いました。



佐賀市(2019.8.24)



唐津市(2019.10.27)



武雄市(2020.2.9)



鳥栖市(2019.12.8)



高等学校等入学を迎える中学3年生を対象に、入学に伴う経済的負担軽減のための、返済不要の給付金を支給するプロジェクトをはじめました

給付金を活用する生徒が、将来地域の子どもの居場所(子ども食堂など)に係ることを契機に、地域とつながることにより、未来の地域人材の育成に資することを目指しています。本年度は佐賀県内の中学生39名に支給することができました。



高校生になった受給者の皆さんが早速、感想文を送ってくれました。

空家を活用した地域のコミュニティスペースが誕生しました



利活用前の空家

■リノベーションワークショップ



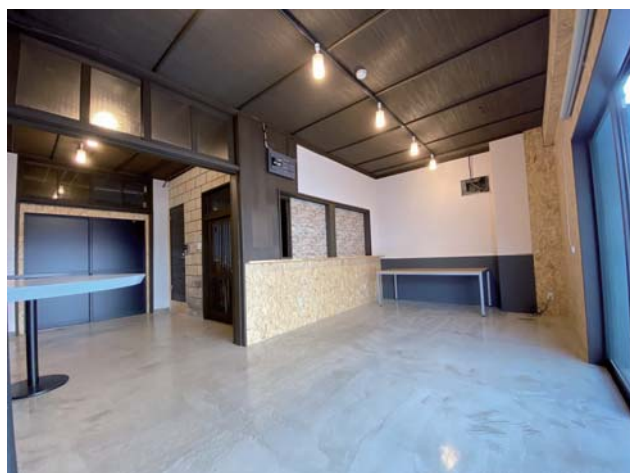
■eスポーツ大会@コミュニティスペース



完成したコミュニティスペース



特定非営利活動法人 空家・空地活用サポートSAGAが実施する「空家を使った地域コミュニティづくりのモデル構築事業(令和元年度佐賀CSOさいこう事業(モデル型))」の取組により、佐賀市唐人町に空家を活用したコミュニティスペースが誕生しました。同団体は、佐賀市の駅前中央大通り(唐人町)沿いの空家(旧中溝豆腐店)を借上げ、ボランティアやCSOとの協働によるリノベーションワークショップなどを行い令和2年2月に同コミュニティスペースが完成。学生団体との協働による「eスポーツ大会」を開催するなど、空家の新たな利活用モデルを実践されました。



「佐賀8月豪雨災害」の発災に際し、災害緊急対応・復興支援活動を実施!!



令和元年8月に発生した「佐賀8月豪雨災害」に対し、佐賀災害支援プラットフォーム(34団体)は、発災後ただちに加盟団体や県外からの支援団体が参加する情報共有会議を連日開催し、武雄市や大町町など5市町村の状況を報告し合い支援に入りました。



佐賀新聞2019年9月2日



<被害を受けた民家>



<SPF情報共有会議>

佐賀災害基金

2019/08/30 | Categories: ニュースリリース, 寄付プロジェクト | Tags: 佐賀, 寄付プロジェクト, 災害, 西日本



被災地に元気を送る人々を応援して下さい!

この基金では、県内支援者で息長く、より身近に支援し続けるための佐賀災害支援プラットフォーム(通称:SPF)と連携した「支援金」を募っています。
※支援金と義援金の違いについて。(日本財団HPにリンク)

寄付する

寄付の状況

寄付総額	寄付件数
9,932,284円	149件
(2020/1/31現在)	

佐賀災害基金

当財団では災害支援団体を支援する為に、「佐賀災害基金」を立ち上げ支援金の募集を行いました。

「佐賀災害基金」では全国から約1000万円のご寄附を戴き、第1期の助成で40団体に総額600万円を助成しました。

佐賀災害基金

検索

スマートフォンの方はQRコードをスキャンしてアクセスすることができます。



休眠預金等活用とは

「民間公益活動を促進するための休眠預金等に係る資金の活用に関する法律」(以下、休眠預金等活用法)に基づき、金融機関の口座で10年以上出し入れが確認できない休眠預金を、民間公益活動の促進のために活用する制度が2019年度から始まりました。

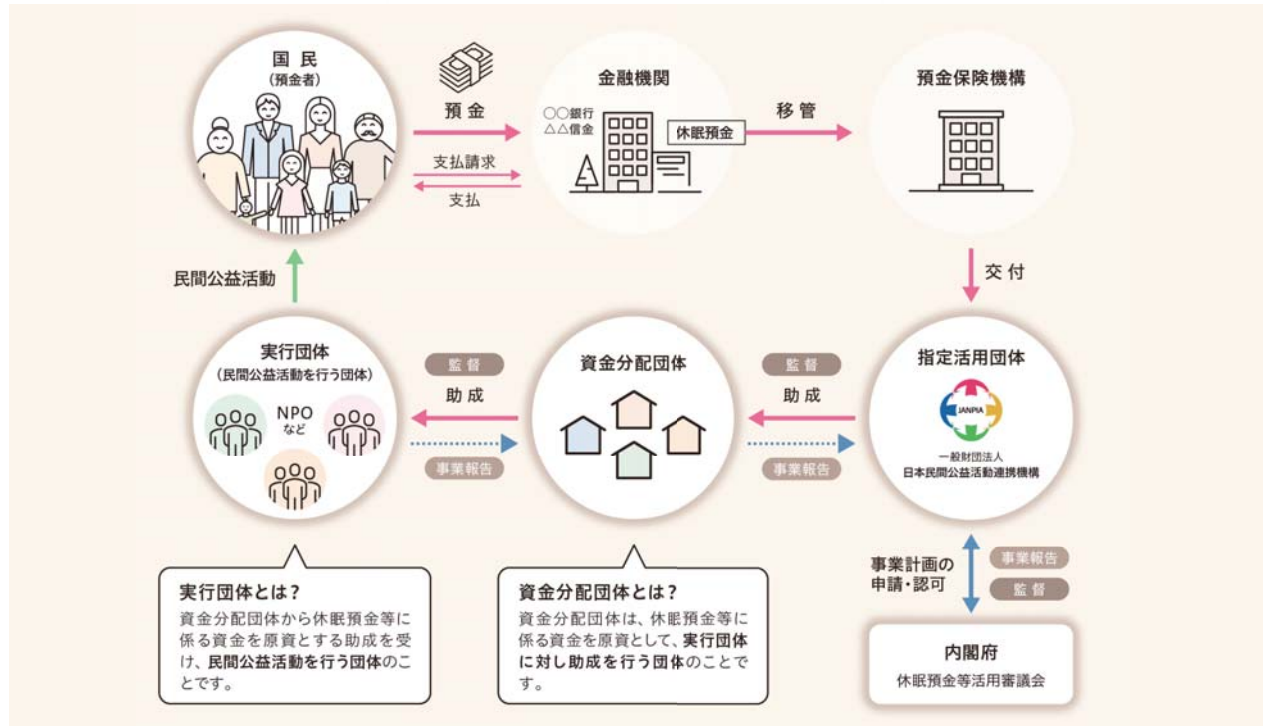
新制度の勉強会を開催



2019年7月5日、新制度への理解を深め、地域の課題解決に向けた活用策について、県内外の市民活動団体の関係者による勉強会を開催しました。



佐賀新聞 2019年7月9日



図：休眠預金の活用の流れ(一般財団法人日本民間公益活動連携機構ホームページより)

当財団はJANPIA※による「資金分配団体」の募集に応募し
2019年10月1日に九州ブロックで唯一選定されました。



※JANPIA：一般財団法人 日本民間公益活動連携機構

佐賀新聞 2019年12月24日

今回選定された「資金分配団体」一覧

事業名	団体名
◆草の根活動支援事業 全国ブロック 採択事業	
医療的ケアと家族の夢を寄付で応援	公益財団法人 お金をまわそう基金
当事者会のピアサポート支援事業	社会福祉法人 中央共同募金会
安心・安全な地域社会づくり支援事業	更生保護法人 日本更生保護協会
がん患者支援などの事業	公益財団法人 日本対がん協会
子ども支援団体の組織基盤強化	公益財団法人 パブリックリソース財団
障害児等の体験格差解消事業	公益財団法人 ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
市民社会強化活動支援事業	認定特定非営利活動法人 まちぽっと
◆草の根活動支援事業 地域ブロック 採択事業	
ひと・まち・げんき助成	一般財団法人 大阪府地域支援人権金融公社
人口減少と社会包摂型コレクティブインパクト事業	公益財団法人 佐賀未来創造基金
孤立状態の人につながるをつくる	公益財団法人 信託資本財団
NPOによる協働・連携構築事業	一般財団法人 中部圏地域創造ファンド
地域支援と地域資源連携事業	公益財団法人 長野県みらいファンド
中国5県休眠預金等活用コンソーシアム休眠預金活用事業	特定非営利活動法人 ひろしまNPOセンター
北海道未来社会システム創造事業	一般財団法人 北海道総合研究調査会
沖縄・離島の子ども派遣基金事業	公益財団法人 みらいファンド沖縄
◆ソーシャルビジネス形成支援事業	
地域活性化ソーシャルビジネス成長支援事業	一般財団法人 社会変革推進財団
支援付住宅建設・人材育成事業	公益財団法人 パブリックリソース財団
◆災害支援事業 採択事業	
質の高い継続的な被災地支援	特定非営利活動法人 ジャパンプラットフォーム
中核的災害支援ネットワーク構築	特定非営利活動法人 全国災害ボランティア支援団体ネットワーク
災害時要支援者緊急支援事業	社会福祉法人 中央共同募金会
大災害後の生活再建推進事業	一般社団法人 RCF

2019年度の活動報告 | 休眠預金等による助成対象事業(2/2)

当財団は、設立から今まで地域で支え合う社会の実現に寄与することを目的とし、草の根で活動するCSO(市民社会組織)を支援してきました。

そのノウハウを活用し休眠預金等活用事業に於ける資金分配団体として、佐賀県内において人口減少に伴う九州の諸地域共通かつ汎用性のある課題に取り組む民間公益活動団体(以下「実行団体」という。)への支援を実施し、地域の持続可能性を高めてまいります。

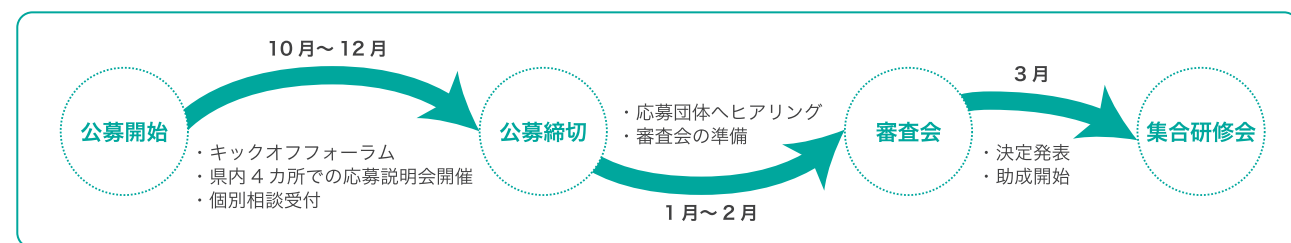


九州キックオフフォーラム及び公募説明会

九州キックオフフォーラム及び公募説明会を県内4地区で開催し、「実行団体」の公募を行いました。

<実施履歴>

- ・令和元年12月 8日 鳥栖市市民活動センター(鳥栖市)
- ・令和元年12月20日 佐賀商工ビル(佐賀市)
- ・令和2年 1月14日 旧北方幼稚園(大町町)
- ・令和2年 1月15日 唐津市市民活動プラザ(唐津市)



県内の「実行団体」が決定しました

NPO法人唐津環境防災推進機構KANNE(唐津市)

事業名: 多様なコミュニティ形成による地域の居場所と活躍の場創出

一般社団法人おもやい(武雄市)

事業名: 防災による安心安全な暮らし復興事業

NPO法人空家・空地活用サポートSAGA(佐賀市)

事業名: 持続可能な地域のモデル創出事業

基山こどもねっと(基山町)

事業名: 基山町に於ける発達障がいを持つ子供達への包括的学習サポート事業



佐賀新聞 2020年4月3日

2019年度の活動報告 | さがつくAward×佐賀県×地球市民の会=みんなのSDGsアワード

さがつくAward×佐賀県×地球市民の会=

『みんなのSDGsアワード』を開催しました! (令和元年2月15日(土))

本年度の「さがつくAward」は、3部構成で行いました。

第1部は今話題のSDGsについて、認定NPO法人地球市民の会の分り易いが講演がありました。

第2部は佐賀県内で活躍する団体に対して、佐賀県知事から「佐賀さいこう表彰(自発の地域づくり部門)」の表彰状が渡されました。

第3部では当財団から本年度の寄付者の方々への感謝状の贈呈と、活動団体による共感プレゼン大会があり、当日参加者の投票により優秀数チームが賞金を獲得しました。



【第1部】SDGsリレーレポート/贈呈式

地球市民の会/佐賀青年会議所/中村製材所



【第2部】令和元年度佐賀さいこう表彰

佐賀県「自発の地域づくり部門」表彰式



【第3部】さがつくアワード

公益財団法人佐賀未来創造基金



共感プレゼン大会



2019年度の助成実績

◆ 冠寄付による助成実績

荏原環境プラント株式会社 第2回荏原環境プラント「e-さが基金」プログラムによる助成

助成団体名	助成事業名	助成金額(円)
＜チャレンジ事業＞		
① Green-Nexus(佐賀市)	ミニアクアリウムを作ろう	57,340
② NPO法人 嘉瀬川交流軸(佐賀市)	佐賀県森林公園をフィールドとした官民協働による水質改善プロジェクト	500,000
③ えこいく(佐賀環境フォーラム環境教育班)(佐賀市)	続・未来の環境リーダーの育成事業	497,080
④ Greeting From さが(佐賀市)	食べきりSAGAもったいないプロジェクト	350,000
⑤ NPO法人 有明海再生機構(佐賀市)	有明海の持続的利用のための課題の整理と情報提供による市民の意識啓発活動	360,000
⑥ 浅海干潟環境学Lab(佐賀市)	東よか干潟における塩生植物群落の根圏階層構造と底質環境のモニタリング	350,000
⑦ NPO法人 りんごの木保育センター(佐賀市)	嶋取川生き物再生計画	330,000
＜モデル事業＞		
⑧ こだまの富士(さと)倶楽部(佐賀市)	ちょっと木にして、もっと木にして、佐賀の森林(もり)守り	1,400,000
⑨ NPO法人 温暖化防止ネット(佐賀市)	佐賀市地域環境共生圏創造に向けた基盤づくり事業	1,050,000
⑩ NPO法人 地域文化財研究室まちのつぎて(佐賀市)	佐賀城下歴史的建造物悉皆調査(城下東部エリア)	600,000
＜直轄事業＞		
① (一財)日本環境衛生センター西日本支局	佐賀市に於けるごみ発電の地産地消学習支援プログラム支援事業	1,271,600
② 佐賀市中央大通りエリアマネジメント協議会	栄の国まつりごみダイエット大作戦	919,540
		合計:7,685,560

株式会社佐賀新聞社 第2回「Gogoさがスポ基金」プログラムによる助成

助成団体名	助成事業名	助成金額(円)
① (一社)Art and Sports for Everyone(佐賀市)	2023 全国障害者スポーツ大会成功に向けた草の根プロジェクト	150,000
② 森林公園小学生駅伝大会実行委員会(佐賀市)	地域連帯で!楽しく安全な森林公園小学生駅伝大会事業	150,000
③ NPO法人 ATLETICO VIVO SAGA(佐賀市)	FOOT ON LIVE ワークショップ拡大事業	150,000
		合計:450,000

株式会社佐賀新聞社 第4回「ばぶばぶ基金」プログラムによる助成

助成団体名	助成事業名	助成金額(円)
① 唐津市放課後児童支援委員会(唐津市)	放課後児童育成事業	100,000
② NPO法人 Succa Senca(佐賀市)	子どもの居場所ネットワーク協議会発足事業	100,000
③ スマイルキッズ(佐賀市)	育ち盛り応援食堂「OKAWARI」	100,000
		合計:300,000

株式会社 佐賀共栄銀行 第11期「きょうぎん未来基金」プログラムによる助成

助成団体名	助成事業名	助成金額(円)
① いまりパパネットワーク(伊万里市)	会員拡大のための広報事業	160,000
② NPO法人 ソシオの杜(吉野ヶ里町)	ソシオエスティックの普及啓発・認知度向上を目的とする事業	210,000
③ かがみこどもプラザ実行委員会(唐津市)	かがみこども食堂	160,000
④ スタディサポート greenbook(佐賀市)	貧しい子供達への学習支援と夢を叶えるためのサポート	220,000
⑤ 赤松まちづくり協議会(佐賀市)	赤松えがお食堂	150,000
		合計:900,000

◆ 分野指定寄付による助成

佐賀災害基金

佐賀災害基金の助成実績一覧は、佐賀未来創造基金のWEBサイトでご確認いただけます。

https://saga-mirai.jp/josei/sagasaigaikikin_houkoku/

助成採択件数	助成合計金額(円)
42件	5,946,488



さが・こども未来応援基金

さが・こども未来応援基金の助成実績一覧は、佐賀未来創造基金のWEBサイトでご確認いただけます。

<https://saga-mirai.jp/josei/2019-sagakko-jisseki/>

助成合計金額(円)
13,877,496



合計:19,823,984

◆ 事業指定・事業型指定寄付による助成

助成団体名	助成事業名	助成金額(円)
① NPO法人 空家・空地活用サポートSAGA(佐賀市)	栄の国まつりごみダイエット大作戦事業	19,058
② NPO法人 伊万里はちがめブラン(伊万里市)	生ゴミの有効利用による環境の町づくり支援事業	1,847
③ NPO法人 おせっかい工房咲風里(鳥栖市)	心の不調を防ぐセルフケア能力を高める事業	9,380
④ 小城フットパス(小城市)	小城フットパス事業	19,258
⑤ NPO法人 唐津環境防災推進機構KANNE(唐津市)	唐津「虹の松原」保全活動事業	13,558
⑥ 川上校区まちづくり協議会(佐賀市)	川上が贈る「4つの感動」創生事業	2,468
⑦ さがクリークネット(佐賀市)	街なかクリーク体験事業	38,200
⑧ NPO法人 佐賀子育て応援団ココロ(佐賀市)	安心安全な子育てもののづくり事業	15,785
⑨ 佐賀災害支援プラットフォーム(佐賀市)	熊本震災支援事業	344,548
⑩ サワディー佐賀(佐賀市)	県内に住むタイ人とタイ人が好きな人のネットワーク事業	17,558
⑪ 武雄ん絵音つくるっ隊(武雄市)	地域の文化伝承「武雄の紙芝居」制作事業	16,200
⑫ NPO法人 鳥栖子どもミュージカル(鳥栖市)	キッズミュージカル鳥栖公演事業	107,796
⑬ NPO法人 ぽっぽ・わーど(鳥栖市)	子育てママの部活動「リフレ」事業	55,769
⑭ みないる会(佐賀市)	バリアフリー映画の制作事業	69,221
⑮ (一社)地域活性化いじめ撲滅プロレス実行委員会(佐賀市)	プロレスを通じた地域活性化及び子どもの健全育成事業	16,200
⑯ よりみちステーション(武雄市)	子ども若者を中心とした地域の居場所づくり事業	4,735
		合計:751,581

受賞歴

第1回「佐賀さいこう表彰」(平成29年3月)

県内の市民や企業からの「志金」をもって、活躍するCSOへの助成につなげ、地域の課題解決や活性化を目指す県内CSOの活動支援に貢献したとして佐賀県より第1回「佐賀さいこう表彰」(協働部門)を受賞しました。



総務大臣表彰(平成29年11月)

「地域の共同活動に熱心に取り組み、行政に積極的に参画し地方自治の発展向上に寄与した」として地方自治法施行70周年を記念して「総務大臣表彰」を受賞しました。



「地方自治法施行70周年記念」については、こちらをご参照ください。(総務省ホームページ)



令和元年度「ふるさとづくり大賞」を受賞(令和2年1月)



活力ある地域づくりに貢献した個人や団体に贈られる令和元年度「ふるさとづくり大賞」で、「CSOへの支援を通じた地域課題解決に向けた取り組み」が評価され、団体表彰(総務大臣表彰)を受賞しました。最優秀賞(総理大臣賞)は、佐賀県鹿島市の「鹿島酒蔵ツーリズム推進協議会」が受賞されました。



総務省 | 令和元年度ふるさとづくり大賞受賞者の決定及び表彰式の開催

佐賀県 | 令和元年度ふるさとづくり大賞受賞者の決定について



2019年度 会計報告

正味財産増減計算書

(単位:円)

(1) 経常収益	
基本財産運用益	300
基本財産受取利息	300
特定資産運用益	229
特定資産受取利息	229
寄付金振替額	53,641,161
事業指定寄付振替額	808,015
分野指定寄付振替額	21,268,765
冠寄付振替額	9,335,560
基金応援寄付振替額	2,852,578
ふるさと納税寄付振替額	19,376,243
事業収益	12,203,162
佐賀CSOさいこう事業(佐賀県)	7,628,660
佐賀県誘致CSO活動支援業務(佐賀県)	1,818,976
令和元年佐賀豪雨災害復興支援事業窓口業務(佐賀県)	1,199,000
その他8団体からの受託事業	1,551,526
その他の事業収入	5,000
受取補助金等	2,464,781
民間助成金振替額	2,464,781
雑収入	338,834
受取利息	34
雑収入	338,800
経常収益 計	68,648,467
(2) 経常費用	
事業費	61,670,751
CSO等の資金確保のためのプログラム開発事業	6,481,225
CSO等に対する助成事業	38,250,567
CSO等に対する研修事業	2,992,089
寄附獲得事業	10,856,144
ボランティア活動の普及啓発事業	3,090,726
管理費 法人の管理運営に係わる経費(管理費)	7,007,396
経常費用 計	68,678,147
当期経常増減額	-29,680

貸借対照表

(単位:円)

(1) 資 産		(2) 負 債	
流動資産		流動負債	
現金	814,906	未払金	2,626,149
預金	13,302,928	短期借入金	10,000,000
未収金	3,091,636	預り金	279,078
立替金	10,209	仮受金	0
固定資産		固定負債	
基本財産(県民の皆様からの寄付による設立時資産)	3,000,750	固定負債	0
特定資産(冠寄付受入預金)	33,218,877	負債合計	13,390,427
休眠預金受け入れ預金	57,039,189		
その他固定資産	35,000	(3) 正味財産の部	
資産合計	110,513,495	指定正味財産	93,258,816
		一般正味財産	3,864,252
		正味財産合計	97,123,068
		負債及び正味財産合計	110,513,495